



## 2020年5月報

Vol. 535

5月7日発行

<b>主 題</b>	2019-2020 年度：クラブ・部・区・アジア太平洋地域・国際	
<b>ク ラ ブ 主 題</b>	一人はみんなのために みんなは一つの目的のために One for all, all for one	会長・丸尾欽造
<b>阪 和 部 主 題</b>	「平和、公平・平等、多様性」＝「生命（いのち）」	部長・飯沼 眞
<b>西日本区主題</b>	「風となれ、ひかりとなれ」	西日本区理事・戸所岩雄
	// 副題 : “こころ豊かにあるために、輝くために”	
<b>アジア太平洋地域主題</b>	: Action! (アクション!)	会長 田中博之 (東京多摩みなみ)
	// <b>スローガン</b> : With Pride and Pleasure (誇りと喜びを持って)	
<b>国 際 主 題</b>	: Building today for a better tomorrow (より良い明日のために今日を築く)	国際会長 Jennifer Jones (豪州)
	// <b>スローガン</b> : On the MOVE!! (さあ動こう!!)	

### 西日本区強調月間 5月 LT

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に付けてください。

鶴丹谷 剛 ワイズリーダーシップ開発委員長 (神戸)

【今月の聖句】 マタイによる福音書 23章12 選・解説 岩坂正雄

「自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされる」

———ワイズメンの生き方だと言えよう。———

### 巻頭言

### 「明日はある」

杉村 徹

みなさん、いかがお過ごしですか？まさかこのような時が来るとは思いませんでした。今朝、Google フォトからメールが来ました。そして1年前の4月20日に撮った写真を見せてくれました(笑)。私はある試験が午前であり、その後「あーダメだったな」と落胆の中、大阪市立美術館の「フェルメール展」を鑑賞した日でした。さて、1年前はみなさん、何をされていましたか？

そして、ふと今、10年前はどうだったかなと改めて思います。2010年、私は統括本部と香港出向から戻り、サンホームの地域包括支援センターで勤務を始めた年です。大抵の社会のことが分かったような気がしていました。今思えば、調子に乗っていましたね(笑)。

それからの10年。私の人生で「これほど辛いことがあるのか。でももうこれ以上辛いことは起こらないだろう」と、そう願いつつ過ごし、しかし何度かそんなことが続きました。きっとワイズメンズクラブの諸先輩方には「大したことないよ」と笑っておられることでしょう。



10年前、私は、サンホームのエレベーター横にあった立派な書を見て、「こんな良い場所には利用者の作品を飾りたい」と思い、よく考えずに、ずっと右端の壁に掛けなおしました。

その書にはこう書かれています。

「光は闇の中に輝いている」(ヨハネによる福音書 1章5節)

ようやく今、分かるような気がしています。闇の中にこそ光がある。だからこそ一筋の光として見出せる。空っぽの心の中に、少し勇気と自信が湧いてきて、背中を押してくれる気がします。私たちを取り巻く大きな変化や困難の中でも、私たちには希望があることを確信し、歩みを続けたいと思います。

# 大阪河内ワイズメンズクラブ 2020年 5月報

## 2019年—2020年度 第11回クラブ役員会報告(ダイジェスト)

報告：丸尾欽造

開催日時：2020年4月23日(木)0:00～24:00

会議方式：Eメール・FAX等による会議。議案書及び回答用紙を全員に配信。回答期限は4月25日(土)

参加者：全会員参加。回答数7(岩坂正雄、佐古至弘、田中惟介、中西進泰、宮原学、望月強、初田眞佐子)

### 【協議事項】

#### 1. 5月例会(LT月間)

現時点で、「5月例会(5月21日)開催できる環境展望として、「緊急事態宣言」の完全解除、YMCA サンホーム(介護施設)の「ウイルス感染症防止対策」完全解除の見通しは厳しいものがあると思われます。大阪YMCAの基本方針を前提に判断するとして、現時点では中止せざるを得ないと考えます。

●提案事項 「5月定例会の開催を中止する。」

○回答数7. 「残念ではあるが、やむを得ないことであり、賢明な判断」とする意見により異議なく承認された。

#### 2. 「サンホームへのコロナ対策支援」の取り組み

「新型コロナウイルス」感染拡大が脅威となって、予期しない日常の環境変化に不安を感じやすい高齢者や障がい者の暮らしを支えている関係者にも大きな影響を及ぼしています。そんな中、頑張っておられるサンホームへ何らかの支援活動ができないか、こんな時こそタイムリーな応援をさせていただければと考えています。

●提案事項 「コロナ対策支援」の予算化(¥100,000見当)を図り、具体的支援方法を協議し、推進したい(事前折衝として、サンホームと協議中・消耗品等は充足)

○回答数7. 「献身的な活動への支援に賛成」とする意見により、予算も含め異議なく承認された。

#### 3. 「第4回ワイズ障がい者作品展」の取り組み

日程6月25日(木)～27日(土)会場(東大阪市役所多目的室)で今年度プロジェクトとして準備を進めていましたが、「新型コロナウイルス」の影響による「緊急事態宣言」の発令に至り、現状では「展示会等の開催」は見通しがつきません。出展団体各位の活動拠点の閉鎖や、出展者をはじめ関係者の安全確保及び諸準備が整えられる目途が立たないことから、宮本桂子実行委員長中西進泰(地域奉仕・環境委員)と協議の結果、今年度の開催を「中止」としたい。

●提案事項 「諸事情を勘案し、「中止」としたい。」

○回答数7. 「準備期間等のことも考慮して、中止に同意する」として、異議なく承認。

#### 4. 担当主事交代について

杉村徹さん(2010～2020)から宮原学さん(サンホーム施設長)へ2020年4月1日付け、異動届を受領しました。同日付で、西日本区へ「連絡主事異動報告書」をメールにて提出しました。杉村徹さんには、連絡主事として10年間に亘る情熱溢れるお働きに心より感謝いたします。また、お迎えする宮原学施設長は、初めてワイズメンズクラブへの入会となりますが、YMCAとワイズ間の接点としてよきお働きと志を同じとする仲間としてよろしく願いいたします。

●提案事項 「連絡主事交代式・入会式は、例会が開催される月度に執り行いたい。」

○回答数7. 「原案通り」異議なく承認された。

#### 5. ブリテン6月報原稿確認

巻頭言・望月副会長、役員会報告・横田書記、サンホームニュース・宮原施設長、YMCAニュース・切通菜摘主事 原稿必着5月30日(土)

### 【連絡報告事項】

6. 報告事項のある方は、報告用紙にご記入の上ご返信ください

7. 第23回西日本区大会(6月13日(土)びわ湖ホール・琵琶湖ホテル)は中止された。尚、年次代議員会について詳細決定次第、ご報告いたします。

8. 第74回国際大会(8月12日～19日デンマーク・オーデンセ)は、デンマーク政府の方針に沿って開催が中止された。

#### 9. 東地域YMCAリーダー会

・4月13日(月)、「テレビ会議」として例会を開催された。望月副会長が参加予定でしたが、ソフトが「ZOOM」から「MEET」に変更され、参加できませんでした。

10. 奈良クラブ佐藤千鶴子さん(特別メネット)が、4月13日ご逝去されました。

告別式は同16日、ご家族で執り行われました。千鶴さんは、奈良クラブチャーターメンバーの故佐藤正雄さんのメネットとして、今日まで献身的なお働きを続けてこられました。故人の足跡を讃美し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

以上

例会が 休会ばかりで 顔を合わすことが有りません。年のせいもあって忘れてしまいそう・・・交代で執筆していただきます。ちょっと長めのニコニコメッセージと 思ってください。ちなみにお写真は 2010 年のものを使っています (笑) 編集者 記

### 老眼でも見えるもの 丸尾欽造



「皆さま お元気ですか? 一人ひとりの安全を守るため・・・ はなれていても私たちはつながっています。皆で共に乗り切りましょう。」何と、素晴らしい励ましと絆の言葉でしょう。

このメッセージは、YMCA サンホームの「みんなであらう会」ニュースレター2020年4月号のトップ見出しです。両手の平を寄せて上向きに広げ、支えようとするイラストと合わせて、心の安らぎ、勇気とつながりを実感させられます。

サンホームには多くの方々がボランティア活動を続けておられ、高齢者の方々と交流を共に楽しんでおられます。そんな中、今回の「新型コロナ」感染症拡大防止のために、そうした活動やプログラムがすべて「中止」となってしまった今、明かりを灯して寄り添っておられるスタッフの皆さんに YMCA 精神を見ることができました。私たちはそんなスタッフの皆さんと共にいることを誇りとし、感謝して、ワイズ活動を続けましょう。社会が試練に会うとき、普段見えない視界の中に新しい気づきが見えます。コロナ禍が終息してもこの苦難から学んだことを大切にしたいものです。



### 近況報告 初田眞佐子

折角のよい季節というのに 外出もままならず、不自由な生活が続いています。何でも話せる友達と月1回食事・映画・買い物・おしゃべりという恒例行事も2月より中止しています。

相手の84才と言う年齢を思うと 早くコロナが収まって欲しいです。

子供や孫たちも私の年齢を考えて 顔を見せてくれません。電話が活躍しています。

有難いことに、月10日仕事をさせて頂き、気持ちもピシッと張り切っています。

一人暮らしも12年目になります。食事や身の回りのこと、横着にならない様 心がけています。健康には気を付けて、毎日30分位の歩き、乳酸飲料、自家製甘酒、日光浴、新聞の活字を読むのを心がけています。

先日、目まいで1日寝ました。心細いのと、身辺整理の事を考えてしまいました。

又、色々誘ってください。よろしく願いいたします。

### 私とコロナ 大藪暢子

今や連日朝一から耳にしない日は有りません。

そして日々 悪夢のような数字を目にします。



うがい・手洗い・マスクと言われ、手洗いの歌まで流れますが、現実にはアルコールなし、マスク無しの張り紙です。日本手ぬぐいで手造りしてマスクをしています。が“菌は防げないけれど、しないより・・・”と心の中では思っています。

不要不急の外出は控えるように云われても、牛乳などなま物は買い置き出来ず、一日4000歩以下の暮らしをすると“うつ”になるとTVがいうので、人のいないところを歩いています。

このゴールデンウィークにどうステイホームがキープ出来るのでしょうか。皆 辛抱にあきて“辛抱”という漢字も忘れる位ですね。5月6日に成果が現れるのを祈るばかりです。

私事ですが、幸い、孫の卒園並びに入学式が無事行われた事です(両親も晴れ姿で参列)一生の記念の一つでもあるのに とりやめになった場合もありますのに。

今どきの若い者は!とよく聞かれる言葉ですが、今マスクをせず歩いているのは 我々老人と言われる世代です。特に おじいさんが・・・です。そんな一人にならない様、元気で例会に出席 出来る様に 頑張りましょう。

## リーダー会ニュース

### 東大阪 YMCA リーダー会 副会長 北野 優

『 こんにちは。いつもリーダー活動をご支援くださり、ありがとうございます。』

現在、対面してリーダー活動を行うことは中止となっており、子どもたちに会うことは出来ていませんが、今私たちができることを考え Facebook 等を利用し動画を投稿したり、オンラインでミーティングやリーダー会を行ったりしています。また、野外活動をしているリーダーは、オンラインでリーダートレーニングも行っており、ロープワークや応急処置、安全について学び、活動が再開された際によりよい活動ができるよう努めています。

4月の東地域のリーダー会は、2017年度に卒業された、てまりリーダーに奨励をしていただき、オンラインで行いました。「誰かの引き出しの中を覗いてみよう～視野を広げよう～」というねらいをもとに、ある事例に対する意見交換をしたり、昨年度のリーダー活動の内容を振り返り、報告したりしました。

例年とは違い、社会が混乱した状況ではあります。自分たちに出来ることは何か、考えていきたいと思っております。皆さまもお体にお気をつけ下さい。』

# Y's Men's Club of Osaka Kawachi, Region Japan West May 2020

**HAPPY BIRTHDAY 5月**  
**WEDDING ANNIVERSARY**  
 該当者なし

**5月予定** 7日 プリテン発送～  
 21日 例会 サンホーム **中止**  
 28日 役員会 サンホーム **予定**  
 こども広場は毎週水曜日 **休止中**

## サンホームニュース

特別養護老人ホームサンホーム  
 宮原 学

どの新聞社も、どのテレビ局も新型コロナウイルスの報道がされ、見聞きする度に辛い気持ちになります。一方で、スーパーなどでは高齢者やからだに不自由な方などに対して、商品を販売する専用の時間を設けるなど、身近なところで温かい取り組みも始まっています。

未曾有の混乱と不安の中で、「今、自分も辛いけど、自分だけでなく、周りの人も辛いんだ」ということを考えることができれば、周りの人のことも考え、わたしたちは、人に対する思いやりを育んでいくことができます。

わたしたちは自分のいのちと周りの人のいのちを守るために、物理的な距離を取らなければならなくなりました。しかしながら、安全のために、はなれていても、わたしたちはつながっています。お互いを思う気持ちが厳しい状況乗り越え、先延ばしになった楽しみを心身ともに健康な状態で迎えたいですね。

## ウエルネス事業部 野外キャンプ事業

切通菜摘

いつもウエルネスの活動、そしてリーダー活動をあたたかく見守ってくださりありがとうございます。4月より、東大阪地域リーダー会担当スタッフとなりました、切通です。どうぞよろしくお願いいたします。

コロナウイルスの影響で、3月以降からウエルネスの通常活動は中止となっていますが、現在、少しずつ方法を考えメンバーのみなさんとのつながりをつくろうとしています。4月中旬より、テレビ電話を活用して画面越しに子どもたちに体を動かすプログラムを提供したり、リーダーとメンバーのコミュニケーションをとる場をつくったりとつながりをつくりました。人と人との関わりから生まれる安心感、笑顔が広がる瞬間。このすばらしさを改めて実感する機会となりました。今、リーダーたちもメンバーとの活動が中止となり、どこか元気がないように感じましたが、「何かできることはないか!？」と「メンバーのために何かやりたい!」と前を向いて動き出そうとしています。

今こそ、これまでの繋がりをより大切にしながら、再会のときをたのしみに前を向きながら準備をしていきたいと思っております!

今年度もよろしくお願い申し上げます。

5月の例会は **お休み** です。  
 プリテンも変則的な **形** になってます。  
**目先を変えた 編集を 心がけたいとは 思うのですが、良いアイデアが 浮かびません・・・**

**編集後記** 1980年代に村山 節氏の“文明の研究”が出版され、その文明交代論に関し30年ほど前に、文明塾でメカを学んだ。号外第2号(4/13)で既に述べたので詳細は割愛するが 要するに 今回のコロナ騒ぎが終息したのちの世界は社会の枠組みが大きく転換し、全く違った世になるだろうと述べた。文明交代は暫く(数十年か?)の混乱を経なければならぬだろうけれど 間違いなく東洋の時代が来ると確信する。後世の人は 2020年以前をBC(ビフォーコロナ)以降をAC(アフターコロナ)と区分するだろう。命あるうちに 巡り合えたら なんと素晴らしいことか。以上は この陰鬱な時間、ステイホーム(蟄居と言え!)の間に 夢見ている 編集子の 脳内作業の産物である。(編集子)

会員数(連絡主事を含む)	11名	ゲスト・ヴィジター出席数	名	ここにこ献金
内 功労会員数	2名	メネット・コメット出席数	名	4月分 0円
特別メネット	2名	功労会員・広義会員出席数	名	今期累計 81901円
4月例会出席者数(会員)	名	4月例会出席者総数	名	充足率 %
メイクアップ	名	4役員会出席者数	名	
4月の出席率	%	4月会員延べ出席者数	名	

## 第45期 クラブ 役員

会長: 丸尾欽造 副会長: 望月 強 書記: 横田憲子 会計: 藤井敬子 メネット会長: 丸尾初子  
 直前会長: 田中惟介 連絡主事: 宮原 学

例会場・役員会場: YMCA サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://kawachi-ys.org/>